| |
|---|
| 酒田河川国道事務所 |
| 新潟国道事務所 |
| 記者発表資料 |

平成23年10月31日

本紙投げ込みを以て解禁

# 日本海沿岸東北自動車道「朝日まほろばIC～温海IC(仮称）」間における新たな高速道路の計画に関するアンケートの開始について

○　１１月１日（火）より日本海沿岸東北自動車道「朝日まほろばIC～温海IC(仮称）」間のアンケートを開始いたします。
アンケートにご協力をお願いいたします。

【アンケート概要】

アンケート用紙と投函ＢＯＸを以下の場所に設置しておりますので、ご記入後、投函ＢＯＸへお願いいたします。

実施期間：平成２３年１１月１日（火）～１１月３０日（水）

設置場所：鶴岡市役所（本所、温海庁舎）
村上市役所（本庁、朝日支所、山北支所 ）など
道の駅　あつみ、朝日、神林、関川、笹川流れ など

※検討区間（鶴岡市温海地区、村上市朝日地区、山北地区）にお住まいの方には、広報つるおか、広報むらかみ11月1日号にアンケートを挟み込みします。

新潟国道事務所ホームページからインターネットでも回答できます。

http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/asahiatsumi.html

以下のホームページのバナーや新着情報などからも、アンケートサイトにアクセスできます。




酒田河川国道事務所、山形県、新潟県、
鶴岡市、鶴岡市観光連盟、鶴岡市商工会議所、
村上市、村上市観光協会、村上市商工会議所、新潟県トラック協会など

【同時発表記者クラブ】

| | | |
|---|---|---|
| 山形県政記者クラブ | 新潟県政記者クラブ | 朝日新聞社（新発田支局） |
| 酒田記者クラブ | 新潟日報社（村上支局） | 村上新聞社　いわふね新聞社 |
| 鶴岡記者会 | 読売新聞社（新発田通信部） | ＮＨＫ村上報道室 |

## お問い合わせ先

＜山形県内に関する問い合わせ先＞
国土交通省　東北地方整備局　酒田河川国道事務所
調査第二課長　　菅　太
電話　（代表）０２３４－２７－３３３１（内線４５１）

＜新潟県内に関する問い合わせ先＞
国土交通省　北陸地方整備局　新潟国道事務所
計画課長　　川村　顕大
電話　（代表）０２５－２４４－２１５９（内線２６１）

**酒田河川国道事務所**
〒998-0011 山形県酒田市上安町1-2-1
http://www.thr.mlit.go.jp/sakata/index.html

**新潟国道事務所**
〒950-0912 新潟市中央区南笹口2-1-65
http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/index.html にいこく 検索

# 日本海沿岸東北自動車道
# 「朝日まほろばIC～温海IC(仮称)」間における
# 新たな高速道路の計画に関するアンケート

日本海沿岸東北自動車道 朝日まほろばIC～温海IC(仮称)について、道路の計画を検討しています。検討にあたり、道路が通過する概ねの位置や留意点などについて皆様の声を広く集めることで、より良い計画にしたいと考えておりますので，アンケートにご協力いただけますようお願いいたします。

## 【計画検討区間】



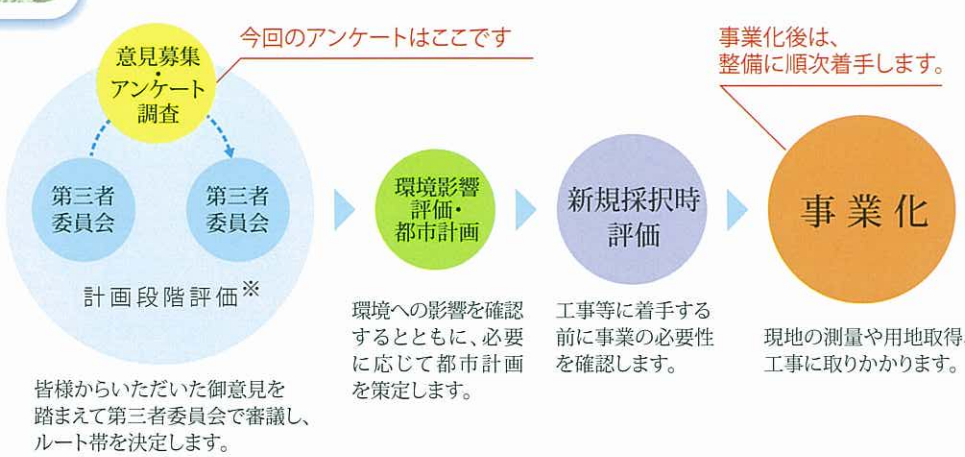




※東北横断自動車道酒田線、東北横断自動車道釜石秋田線、東北縦貫自動車道弘前線との重複区間は含みません。

## 【事業化までの流れ】

※計画段階評価とは、公共事業の透明性を高めるため、道路の計画段階から第三者委員会において審議を行う新たな取り組みです。




ここからめくってください。


国土交通省 酒田河川国道事務所　国土交通省 新潟国道事務所
山形県　鶴岡市　新潟県　村上市

# 国道7号は、走行性や安全性、信頼性等の問題を抱えています

## 急な坂・急カーブが多く、事故や雪崩などで通行止めが頻発しています。

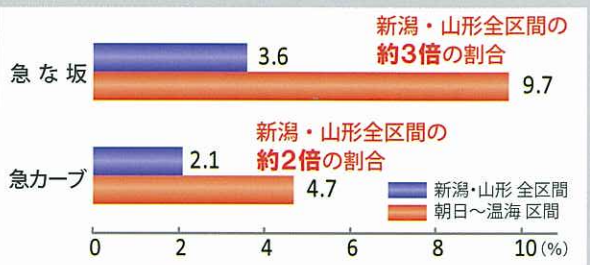
## 1 急な坂・急なカーブ

交通事故や登坂不能などの発生が心配される
急なカーブが11箇所、急な坂が21箇所あります。



トンネル内での事故（村上市朝日トンネル）

国道7号の急な坂・急カーブの割合




※「新潟・山形 全区間」とは、国道7号の新潟県と山形県の合計延長です。



民家へ突入した大型車　村上市早稲田



狭隘な沿道を通過する大型車　村上市蒲萄



冬期に車道を通学する小学生　村上市蒲萄



雪崩発生状況　村上市中津原



急カーブ区間の状況　村上市勝木

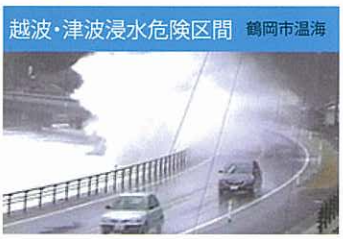


越波・津波浸水危険区間　村上市府屋



法面崩壊　鶴岡市小岩川

提供：山形新聞社



越波・津波浸水危険区間　鶴岡市温海

国道７号の道路状況

## 2 頻繁におきる通行規制

災害などにより規制は、年間平均で約13回、
計206時間発生しています。

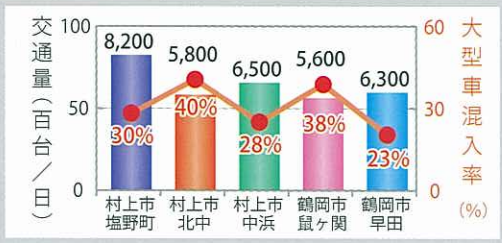
通行規制回数・時間（年平均）




## 3 沿道の安全性低下

大型車は、３台に１台の割合で通行しており、
地域住民の安全性が低下しています。

朝日～温海の交通量・大型車混入率



# 地域が目指す将来像を踏まえ、目標を設定しました

## 問題点を無くし、『良かった』『嬉しい』と言われる道路に。

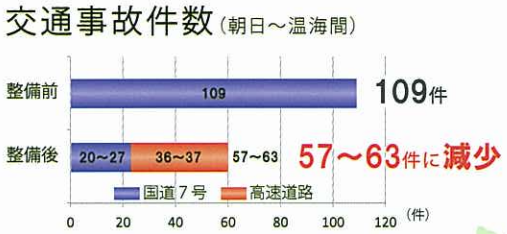
### 1 救急搬送を強化

地域の最先端医療施設へもスピーディに。




### 2 安全性の向上

朝日～温海間の事故件数を
大幅に減少させます。




### 3 最短時間で繋がる物流

高速道路がつながっていない区間をなくし、
最短時間で結ぶ災害に強い物流経路を確保します。

青森～大阪間で
太平洋側ルートより１時間１０分短縮




### 4 災害への備え

国道７号が災害や事故により寸断されても、
その影響を最小限にとどめます。




### 5 観光振興の促進

地域の取り組みと一体となって
観光地への集客を高めます。




裏面 3 にお進みください

# ルート全線で新しく高速道路を整備する「高速道路整備案」３ルートを検討しています。

## 高速道路が通過する位置は、３つの「概略ルート選定のポイント」を設定して検討し、３つのルート案を選定しました。

**ルート選定のポイント 1　安全性と信頼性の向上**
- ●災害の危険性などを極力避けるため、大規模地すべりなどの土砂災害箇所を避ける等したルート。

**ルート選定のポイント 2　自然環境や生活環境の保全**
- ●自然環境保全のため、県立自然公園を回避するルート。
- ●地域の集落を分断しないようなルート。

**ルート選定のポイント 3　コスト縮減**
- ●ルートの延長やトンネル等の構造物を短く減らすルート。
- ●施工性に配慮したルート。

●インターチェンジの位置は、大雨時に土砂崩れなどの危険が高い区間（事前通行規制区間）の前後や主要幹線道路の結節点などを踏まえながら検討しました。

●今後は、地震や津波、集中豪雨など広域的な災害に備え、避難場所や避難路などの防災機能確保も検討していきます。

### 各ルート帯案の比較

| | Aルート | Bルート | Cルート |
|---|---|---|---|
| 各ルートの特徴 | ルート延長が短くなるように配慮したルートです | 国道7号とのスムーズな接続に配慮したルートです | 笹川流れへのアクセスに配慮したルートです |
| 区間距離 | 約39km | 約41km | 約41km |
| 所要時間の短縮（朝日まほろばIC～温海IC(仮称)間の所要時間） | 高速道路の整備により、朝日まほろばIC～温海IC(仮称)間の所要時間が短縮します | | |
| | 26分短縮 現況 56分 → 整備後 30分 | 25分短縮 現況 56分 → 整備後 31分 | 25分短縮 現況 56分 → 整備後 31分 |
| 災害時の適応性 | 南北方向の道路が国道7号と高速道路の2本になり、南北の行き来が寸断されにくくなります | | |
| いのちをつなぐ道（救急・災害時） | 大雨や津波などによる通行止め規制の影響を受けなくなります | | |
| 山北徳洲会病院～県立新発田病院の所要時間 | 12分短縮 現況 76分 → 整備後 64分 | 16分短縮 現況 76分→整備後 60分 | 16分短縮 現況 76分→整備後 60分 |
| 交通事故の削減（交通事故件数予測） | 46件/4年削減<br>現況 109件/4年 → 整備後63件/4年 | 52件/4年削減<br>現況 109件/4年 → 整備後57件/4年 | 49件/4年削減<br>現況 109件/4年 → 整備後60件/4年 |
| 自然環境 | 希少動植物等の生息域を通過しますが、トンネル等で影響が小さくなるよう配慮しています。 | 国道７号周辺を通過するため、希少動植物等に与える影響が小さいです。 | 希少動植物等の生息域を通過しますが、トンネル等で影響が小さくなるよう配慮しています。 |
| 沿道の環境 | 大型車などの通過交通が高速道路を利用するため、騒音や振動等の沿道環境が改善されます | | |
| 最寄りIC～笹川流れへのアクセス | 整備後34分（24km） | 整備後24分（16km） | 整備後17分（11km） |
| インターチェンジの利便性 | 一部区間では、国道7号から距離が遠くなります。 | 国道7号から近い位置にインターチェンジがあります。 | 一部区間では、国道7号から距離が遠くなります。 |
| 施工性 | 狭い県道を利用する区間があり、資材の搬入や搬出が大変です。 | 国道７号沿いを通過するため、資材の搬入や搬出が容易です。 | 狭い県道を利用する区間があり、資材の搬入や搬出が大変です。 |
| 整備効果の現れ方 | Cルートより事業期間が短く、整備効果が早期に現れます。 | Cルートより事業期間が短く、整備効果が早期に現れます。 | トンネルなどが多く、事業期間が長くなり、整整備効果が遅れます。 |
| 事業費 | 約1,800～2,000億円 | 約1,700～1,900億円 | 約1,900～2,100億円 |

## ルート全線で新しく高速道路を整備する「高速道路整備案」の３つのルート概要をご確認下さい。

○ルート延長が最も短く、他のルートより通過時間がやや短い

**A ルート**




○国道７号とスムーズに接続し、事故の削減効果も高く、事業費が最も安価

**B ルート**




○笹川流れへのアクセスが良好 ※笹川流れ：「朝日まほろば～ 温海IC(仮称)」間の観光地

**C ルート**




現道活用案は、こちらで説明しています。併せてご覧下さい

## 一部区間で国道７号を利用する「現道活用案」も検討しています。

# 一部区間で国道７号を利用※する現道活用案の概要

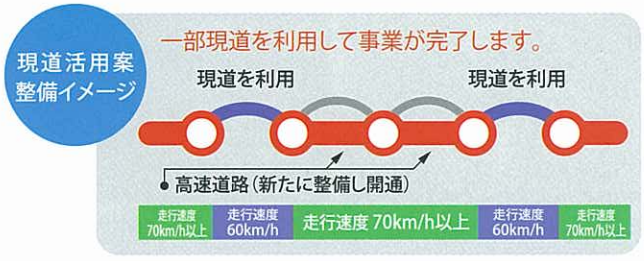
●現道活用案は、高速道路整備案に対して、事業費は縮減できますが、現道活用区間（国道７号）では大型車などの通過交通と生活交通が混在し、また通行止め時には現状と変わらない大幅な迂回が必要となります。




※一部区間で国道７号を利用する区間は、
① 60km/hで安全に走行できる区間
② 災害や津波の危険がない区間
③ 連続して沿道に家屋がない区間 の
３つの条件を全て満たす区間を考えました。

## 高速道路整備案と現道活用案の整備イメージ




## 高速道路整備案と現道活用案の比較

| | 高速道路整備案 | 現道活用案 |
|---|---|---|
| 速達性の向上 | 全区間で高速走行が可能になります。<br>25～26分短縮（現況 56分 → 整備後 30～31分） | 現道活用区間は現在の国道７号の速度になります。<br>22～23分短縮（現況 56分 → 整備後33～ 34分） |
| 災害時の適応性 | 南北方向の道路が国道7号と高速道路の２本になり、南北の行き来が寸断されにくくなります。 | 災害等により、現道活用区間で通行止めが発生した場合は、現状と同様に大幅な迂回（遠回り）が必要となります。 |
| 交通事故の削減 | 52～46件/4年削減<br>現況 109件/4年 → 整備後 57～63件/4年 | 45～39件/4年削減<br>現況 109件/4年 → 整備後 64～70件/4年 |
| 沿道の環境 | 全線開通後は、大型車などの通過交通が高速道路を利用するため、国道７号の交通量が減少し、騒音や振動等の沿道環境が改善されます。 | 現道活用区間は、大型車などの通過交通がこれまでと同様に国道７号を利用するため、騒音や振動等の沿道環境は悪化することが予想されます。 |
| 整備効果の現れ方 | 現道活用案とほとんど変わりません。 | 高速道路整備案とほとんど変わりません。 |
| 事業費 | 約1,700～2,100億円 | 高速道路整備案よりも約100億円削減できます。 |

当該区間のさらに詳しい情報は、新潟国道事務所ホームページ（『にいこく』で検索）をご覧下さい。


アンケートに関するお問い合わせ先

国土交通省 酒田河川国道事務所調査第二課
担当：菅（すが）、神成（かんなり）
TEL 0234-27-3494 FAX 0234-27-3914

国土交通省 新潟国道事務所計画課
担当：川村（かわむら）、金川（かながわ）、小原（おばら）
TEL 025-246-7775 FAX 025-246-7763

意見募集のチラシをご覧頂き、皆様のご意見をお聞かせください

# 日本海沿岸東北自動車道 朝日まほろばIC～温海IC（仮称）の 新たな高速道路の計画に関する 意見募集アンケート

国土交通省 酒田河川国道事務所　国土交通省 新潟国道事務所
山形県　鶴岡市　新潟県　村上市

日本海沿岸東北自動車道 朝日まほろばIC～温海IC（仮称）について、道路の計画を検討しています。
検討にあたり、道路が通過する概ねの位置や留意点などについて皆様の声を広く集めることで、より良い計画にしたいと考えておりますので、アンケートにご協力頂けるよう宜しくお願い致します。

**アンケート実施期間**
**平成23年11月1日～11月30日**
アンケートハガキを切り取ってご投函ください
**インターネットからの回答も可能です**
http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/asahiatsumi.html

## ご協力よろしくお願いいたします

キリトリ線

POST CARD
950-8790
255

新潟県新潟市中央区南笹口２－１－６５
国土交通省 北陸地方整備局
新潟国道事務所 計画課 行き

ご協力よろしくお願いいたします

| あなたについてお聞かせください | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 住　所 | 県 | | 市・町・村 | | 地区 |
| 年　齢 | □19歳以下 | □20歳代 | □30歳代 | □40歳代 | |
| | □50歳代 | □60歳代 | □70歳以上 | | |
| 運転免許 | □あり | □なし | | | |

| 該当する箇所に☑印をつけてください | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 質問 1 | □1 | □2 | □3 | □4 | □5 |
| 質問 2 | □1 | □2 | □3 | □4 | □5 |
| | □6 その他（　　） | | | | |
| 質問 3 | □1 場所（　　） | | □2 場所（　　） | | |
| | □3 場所（　　） | | □4 場所（　　） | | |
| | □5 場所（　　） | | □6 場所（　　） | | |
| | □7 問題（　　） | | □8 | | |
| | 場所（　　） | | | | |

朝日まほろばIC付近～温海IC（仮称）付近における

# 現在の国道７号について伺います。

## 1 国道7号をどれくらいの頻度で利用しますか？

あてはまる番号を1つ選び、回答欄の□にチェックをお願いします。

1．ほぼ毎日　2．週に２・３回程度　3．月に２・３回程度　4．ほとんど利用しない　5．利用したことがない

2 へお進みください

## 2 国道7号の主な利用目的は何ですか？

あてはまる番号を全て選び、回答欄の□にチェックをお願いします。（複数回答可）

1．通勤・通学　2．通院　3．家事・買い物　4．仕事（営業・運送等）　5．観光・レジャー　6．その他

3 へお進みください

## 3 国道7号で、困った事や問題点はありますか？

あてはまる番号を全て選び、回答欄の□にチェックをお願いします。わかる範囲で場所もお答えください。（複数回答可）

1．交通事故が頻繁に発生する　2．通行止め時の迂回路がない　3．急カーブ、急勾配区間がある

4．冬期に混雑や事故が頻発する　5．災害や事故による通行規制が多い　6．大型車の交通量が多い

7．その他　8．特に問題はない

4 へお進みください

キリトリ線

| 該当する箇所に☑印をつけてください | |
|---|---|
| 質問 4 | □1　□2　□3 |
| 質問 5 | □1　□2　□3　□4<br>□5 その他（　） |
| 質問 6 | □1　□2　□3　□4　□5<br>□6 その他（　） |
| 質問 7 | □1　□2　□3　□4　□5<br>□6　□7　□8　□9<br>□10 その他（　） |
| 質問 8 | □1　□2　□3　□4<br>□5 その他（　） |
| 質問 9 | □1　□2　□3<br>□4 その他（　） |
| 質問 10 | ご意見 |

ご協力ありがとうございました

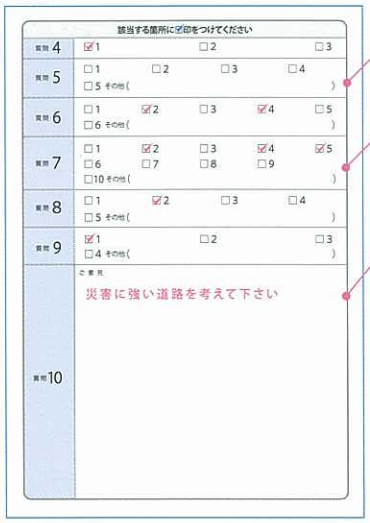
キリトリ線

## アンケートハガキの記入例




郵送の場合、切手を貼らずにお出しください

該当箇所にチェックをし、必要に応じてご意見を記入してください




必要のない項目は空欄のまま

該当箇所にチェックをし、必要に応じてご意見を記入してください

ご自由にお書きください

朝日まほろばIC付近～温海IC（仮称）付近における

# 高速道路整備について伺います。

## 4 朝日まほろばIC～温海IC(仮称)間に高速道路整備は必要だと思いますか？

あてはまる番号を1つ選び、回答欄の□にチェックをお願いします。

1．必要だと思う　（6 へお進みください）

2．必要だと思わない　（5 へお進みください）

3．どちらともいえない　（6 へお進みください）

## 5 必要だと思わない理由は何ですか？

あてはまる番号を全て選び、回答欄の□にチェックをお願いします。（複数回答可）

1．現在の道路に問題を感じない

2．財政上の負担が大きいと思う

3．自然環境への影響が大きいと思う

4．東日本大震災 被災地の道路整備を優先すべき

5．その他

裏面の 10 へお進みください

## 6 必要と考える高速道路には、どんな役割を期待しますか？

あてはまる番号を全て選び、回答欄の□にチェックをお願いします。（複数回答可）

1．救急病院に早く行けること

2．交通事故が少なく安全に走行できること

3．最短時間で結ぶ物流経路を確保すること

4．災害等による迂回を回避できること

5．観光交流を促進すること

6．その他

7 へお進みください

## 7 ルートを選定するときに何が重要だと思いますか？

あてはまる番号を全て選び、回答欄の□にチェックをお願いします。（複数回答可）

1．早く通過できること

2．津波など災害に強く通行止めになりにくいこと

3．救急病院までの移動時間が短いこと

4．交通事故が少なく安全に走行できること

5．国道７号への出入りがしやすいこと

6．観光地へ行きやすいこと

7．自然環境への影響が小さいこと

8．早く開通できること

9．事業費が少ないこと

10．その他

8 へお進みください

## 8 高速道路のルートは３つの案があります。７の回答をふまえ、A～Cのうち望ましい案はどれですか？

あてはまる番号を全て選び、回答欄の□にチェックをお願いします。（複数回答可）

1．Aルート　2．Bルート　3．Cルート　4．いずれの案でも良い　5．その他

裏面の 9 へお進みください

裏面にお進みください→

## 9 ルート全線で新しく高速道路を整備する案とは別に、一部の区間では高速道路を整備せずに国道7号を利用する案も考えられますが、望ましい案はどれですか？

あてはまる番号を１つ選び、回答欄の□にチェックをお願いします。

1. ルート全線で新しく高速道路を整備する案
2. ルート全線で新しく高速道路を整備するのではなく、一部区間では国道7号を利用する案
3. いずれの案でも良い
4. その他

⑩ へお進みください

## 10 これまでの質問以外にその他ご意見がありましたらお聞かせ下さい。

アンケートの設問になかった事項や今後の具体的なルート検討にあたっての配慮すべき事項など、回答欄にご自由にお書きください。

# ご協力ありがとうございました

**アンケートハガキは、ポストもしくは下記に設置してある投函ＢＯＸへ、平成23年11月30日までに投函をお願いします。**

**【投函ボックス設置箇所】**

山形県鶴岡市役所（本所、温海庁舎） 新潟県村上市役所（本庁、朝日支所、山北支所）など
道の駅「あつみ」「神林穂波の里」「朝日まほろば」「関川」「笹川流れ」など

**インターネットからの回答も可能です**

下記アドレスからアクセスしてご回答ください

http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/asahiatsumi.html

## アンケートに関するお問い合わせ


国土交通省 酒田河川国道事務所調査第二課
担当：菅（すが）、神成（かんなり）
TEL 0234-27-3494　FAX 0234-27-3914

国土交通省 新潟国道事務所計画課
担当：川村（かわむら）、金川（かながわ）、小原（おばら）
TEL 025-246-7775　FAX 025-246-7763